

【資料 6】

シニアサポーター交流会

第一回（平成 29 年 10 月 19 日開催）グループワークの結果 圏域別まとめ

★グループワーク

「シニアサポーターとしての今後の活動を、個人で活動するのかグループや会として活動していくのか。それぞれの良い点・不安な点を挙げ、各グループの結論を出す。」

<谷津圏域>

結論

個人として社協とやりとりをして活動する方が好ましい。（気楽、自由がきくため）それと同時に他の方の活動や話を聞く場として、**定期的集まる場**を設けると良い。

<秋津圏域>

良い点	不安な点
(個人の場合) ・気兼ねなく活動できる、気楽 ・素早い対応ができる (グループの場合) ・助け合える ・他人の考えを知ることができる	(個人の場合) ・迷ったときに相談ができない (グループの場合) ・責任が分散してしまう
結論 どのような形でやるにしても 難しい が、やってみたい。	

<津・鷺圏域>

良い点	不安な点
(個人の場合) ・気楽、自分の考えで動くことができる (グループの場合) ・仲間ができる ・日程調整がしやすい (都合がつかない人がいても他の人で対応することができるため)	(個人の場合) ・わからないことを聞く相手がいない ・1人で判断できないときに困る ・信頼関係ができやすいが、近づきすぎてしまう可能性もあり、メリットにもデメリットにもなる (グループの場合) ・取りまとめるリーダーの負担が重い
結論 どちらにしても 難しい 。	

【資料 6】

<屋敷・東習志野圏域>

良い点	不安な点
<p>(個人の場合)</p> <ul style="list-style-type: none">・自由がきく・スピード感のある対応ができる <p>(グループの場合)</p> <ul style="list-style-type: none">・活動を共有することができる・安心感、達成感がある・困ったときに相談できる・個人よりも要望が言いやすい・急なキャンセルの際もサポーター同士で助け合うことができ、利用者に迷惑をかけずに済む	<p>(個人の場合)</p> <ul style="list-style-type: none">・情報が入ってこない・利用者との相性・サポーター側の体調不良など、急なキャンセルがしづらい・ものの紛失等トラブルが起きやすい <p>(グループの場合)</p> <ul style="list-style-type: none">・責任感が薄れてしまう・個人よりも縛られる感覚がある
<p>結論 グループを作って活動するのが安心。</p>	